

第5分団第8班(北向)と 第4分団第6班(平田)が 郡大会へ

町消防団小型ポンプ操法大会



ホースを肩に猛スピードで火点に向かう選手たち

5月22日、第7回町消防団小型ポンプ操法大会が高遊原南消防署訓練場で開催されました。

この大会は、火災発生の際、消防活動の基本となる小型ポンプの操作習得と団員の士気高揚を目的に、1年おきに開かれています。

競技は、ホース延長・連結からポンプ始動、火点に向けての放水までの一連の操作を、4人一組の団員が分担し行い、操作の正確さと迅速な動作を競うもので

結果は、第5分団第8班(北向)が優勝、準優勝に第4分団第6班(平田)、3位に第4分団第3班(川内田)が輝き、上位2チームは、7月に行われる郡大会に出場します。

今回も、町内5つの分団から各2班の合計10チームが出場し、選手たちは本番さながらの機敏で正確な動きを随所に見せ、日ごろの厳しい訓練の成果を十分に発揮しました。

その勇気受け取ります！

高遊原南消防署の東田雄一郎さん

4月14日、御船町カルチャーセンターで第33回熊本県消防職員意見発表会(県内から代表14人が出場)が行われ、高遊原南消防署職員の東田雄一郎さんが、優秀賞を受賞しました。この大会は、消防職員の職責の自覚と士気の高揚を図るとともに資質の向上を目指すために毎年開催されているものです。

東田さんは『その勇気受け取ります！』というタイトルで発表。「現場にいる人が、消防隊員が駆けつけるまでの間に応急処置を施す勇気が大切。その勇気ある行動により助かる命があります」と力強く語っていました。



見事、優秀賞を受賞した東田雄一郎さん



インターハイ出場を決めた富永君

ソフトボールでインターハイへ

小池秋永の富永皓仁君

5月28日から3日間、県民総合運動公園で開かれた県高校総体の男子ソフトボール競技に、熊本工高3年の富永皓仁君(小池秋永)が5番・キャッチャーで出場し見事優勝、8月に沖縄県で開かれるインターハイの切符を手に入れました。

富永君のインターハイ出場は、昨年に続き2回目で、前はベスト8まで進みました。新潟国体に本県選抜チームとしても出場し、3位に輝いた実績があります。

「インターハイは昨年以上の成績を、そして国体では、九州大会で優勝し全国制覇を目指します」と富永君。皆さんの応援をお願いします。